財政援助団体等監査結果報告書

- 1 監査の対象 指定管理者 (株)コマツヤンマー・藤井空調工業(株)共同体
管理施設 小松市木場潟スポーツ研修センター
所管課 交流推進部 スポーツ育成課

2 選定理由

小松市木場潟スポーツ研修センターは、前回の監査実施から一定の期間を経ていることから監査対象とした。なお、前回は平成 27 年度に実施している。

- 3 監査の種別 公の施設の指定管理者監査

- 4 監査実施日 令和 4 年 12 月 21 日

- 5 監査実施場所 小松市木場潟スポーツ研修センター

6 監査の範囲

令和 3 年度の小松市木場潟スポーツ研修センター管理運営費にかかる出納、その他の事務事業の執行状況

- 7 監査の実施体制 監査委員 小栗 巖、監査委員 表 靖二

8 監査の実施手続

監査にあたっては、あらかじめ必要と認めた事項を要記した監査資料及び関係帳票の提示を求め、学識経験者及び監査委員事務局職員が管理委託に関する内容等の閲覧、帳簿突合、質問及び現地確認等の予備監査を行った。

監査当日は小松市木場潟スポーツ研修センターにおいて、(株)コマツヤンマー・藤井空調工業(株)共同体関係職員並びに所管課である交流推進部長ほかスポーツ育成課関係職員同席の下、監査資料に基づき説明を受けた後、事務の執行状況等を聴取するとともに、質疑応答を交わした。

なお、この財政援助団体等監査において、地方自治法第 199 条第 8 項の規定により学識経験者として、北陸税理士会小松支部所属の税理士を選任し、予備調査を依頼した。その調査結果及び意見を聴き、これを監査の参考とした。

9 監査の着眼点

監査の主な着眼点は次の通りである。

- (1) 施設及び設備の維持管理は、仕様書等どおり適切かつ効率的に行なわれているか。
- (2) 利用促進ならびに利用者サービスの向上のための取り組みはなされているか。
- (3) 公の施設の管理にかかる収支会計経理は適正になされているか。また、他の事業

との会計区分は明確になっているか。

(4) 指定管理者に対する所管課の指導監督は適切に行われているか。

10 監査の結果

公の施設に管理に係る出納その他の事務の執行は、次のとおり改善が望まれる事項があったので、適切な措置を講じられたい。事務処理上にわたる注意事項は、監査の過程において当事者に指導したので本書には省略した。

(1) 改善意見

<スポーツ育成課>

前回の監査において、使用料の徴収における実態に即した規則等の整備について指摘したところであるが、今回の監査においても改善されていなかった。引き続き関係課と協議を行い、早急な改善に努められたい。

11 監査の結果に添える意見

<スポーツ育成課・(株)コマツヤンマー・藤井空調工業(株)共同体>

現在、木場潟スポーツ研修センターの周辺において、石川県により木場潟公園東園地の整備が進められている。この機会をとらえ、県と十分に協議・連携し、共に施設が有効に活用され、市民や利用者が便益を得られるよう努められたい。